

# みやまえご近助ピクニック

「ご近助」は「近所の助け合い」をイメージした言葉です。

「多世代の地域のつながりひろげよう」と、2019年から始めたイベントです！



今年は、宮前区のママたちによるマルシェや、子どもと一緒に学び・楽しめる防災イベントは実施できませんが、昨年のご近助ピクニックで広がったつながりを活かして、皆さんの暮らしに役立つ布製マスクをお届けすることになりました。

コロナと共にある暮らしの中で、お住まいの地域にいる時間も増えているかもしれません。

よく行く公園、いつも通る道の花壇、皆さんの暮らしをちょっとずつ、ご近所のつながりが支えていることに、関心を向けていただけたらうれしく思います。来年は、フロントウンさぎぬまでお会いしましょう！

みやまえご近助ピクニック実行委員会 委員長 川田和子

## お届けするご近助マスクについて

- \* ご近助ピクニックに関わる方々によるハンドメイドの布製マスクです。ウイルスの感染を完全に予防するものではありません。
- \* 衛生面に留意して制作していますが、気になる方は洗ってからご利用ください。
- \* ふろん太と宮前兄弟（メロー・コスミン）はアイロンプリントです。複数回の洗濯で取れる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- \* 洗濯は手洗いをおすすめします。アイロンする場合は、プリントにあて布して低温～中温で行うか、口元側（内側）からアイロンしてください。
- \* **お手元に届いたご近助マスクの画像や感想を、ぜひSNSなどにアップしてください！ハッシュタグは「#みやまえご近助ピクニック」でお願いします！**

## ご近所に居場所やつながりはありますか？

現代の私たちは、多くのことを「サービス」として購入することが可能です。生活は便利になる一方で、「ひとりでも生きられる」ことが、つながりの希薄化を進めています。

でも、家族だけでがんばる子育てや介護はとても大変です。災害時に頼れるのは「顔の見える相手」になります。

物理的・日常的に近い「**ご近所**」につながりを持つことは、私たちの「安心感」「幸福感」「信頼感」を育ててくれます。それはお金で購入するよりも手間がかかることかもしれません。

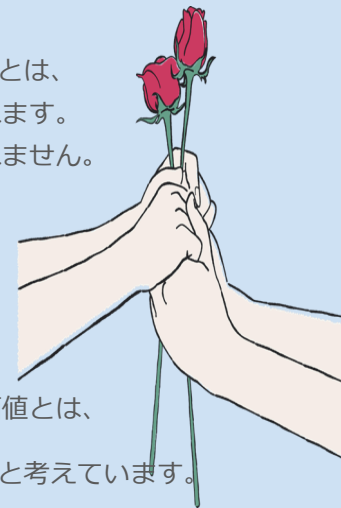
しかし、地域やご近所に居場所があることは、私たちの人生を豊かにあたたかくしてくれて、困った時にはお互いに力を合わせるすることができます。

町内会・自治会をはじめとした地域活動が守っている価値とは、

「**ご近所に居場所がある**」ということだと考えています。

まずは、ゆるく、少ない**つながり**をつくること。

地域の活動に参加することから始めてみませんか？



## 宮前区で布製マスクが買えるお店

洗って使える布製マスクが気に入った方は、お散歩のついでにのぞいてみてはいかがでしょうか。営業時間などはお問い合わせください。（販売しているのはご近助マスクではありません）

- ・花ノ停留所（平3-10-13 050-5534-1787）
- ・TIDA's house（西野川1-39-4 090-4175-4634）
- ・はぐるま工房（水沢2-10-2 920-9411）
- ・野菜直売所自動販売機（東有馬3-21-1）
- ・コーヒー焙煎工房 nagomi（宮前平3-11-20 872-7538）